

多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム
派遣先機関等利用マニュアル

2012 年 7 月 1 日

派遣者氏名（専門分野）	波江 彰彦（人文地理学）
-------------	--------------

派遣期間	2012 年 1 月 31 日 ～ 2012 年 3 月 30 日
------	-----------------------------------

派遣研究機関

国	都市	訪問機関
台湾	台北	台北市立図書館（総館）

利用マニュアル（利用申請に必要な書類、手続き、リサーチ方法を記入）

場所

大安森林公園のすぐ近く。MRT の最寄り駅は文湖線の大安駅か科技大樓駅であるが、どちらの駅からも少し歩く必要がある。

入館・閲覧証（貸出カード）の作成

誰でも自由に入館可能。入館証やパスポートの提示は不要。閲覧証は外国人でも作成可。申請書を記入の上、1階カウンターで申し込む。

コピー

2・3・6・9階にコピー機があり、一般資料なら自由にコピー可能（申込書の提出不要）。コピーカードの自動販売機は2階と6階にあり、1枚100円で購入可。コピー代金は、A4・B4モノクロなら1枚1元、A3モノクロは1枚2元。また、3階に1台だけカラーコピー機があり、こちらはA4が1枚12元、B4が1枚18元、A3が1枚24元。なお、2階にはコイン式のモノクロコピー機もあるが、こちらはA4・B4が1枚2元、A3が1枚3元なので注意が必要。

OPAC

検索は中国語か英語のみ。日本語での検索はできない。台湾での中国語入力には注音輸入法がデフォルトなので、ピンイン入力にするにはIMEの設定変更が必要。なお、ここはOPAC端末がとても少ないように感じられた。

自習スペース

自習スペースが充実している。4・5階の一部と6階全体が自習スペース。指定席制であり、1階入口のすぐ右手に席取り用の端末があり、タッチパネルで席を選択する（座席番号が印字された紙が出てくる）というシステム。週末の午後には満席になることも。

パソコン・インターネット利用

自分のパソコンでインターネット利用ができる。ただし、事前にTaipei Freeの登録を済ませておく必要がある（Taipei Freeの概要と登録・接続方法については各自で調べてください）。自習スペースでパソコンを使ってもOK（バッテリー起動のみ）。4階には「筆電区」というパソコン利用者専用のスペースがあり、ここでは電源を取ることができる。当然競争率が高いので、早く行っても満席のこともある。また、1階には「学習e楽園」というコンピュータ・インターネット利用スペースがある。利用には閲覧証が必要。また、ここも非常に人気が高く、平日でもかなり席が埋まっていることが多い。